

令和7年度病床機能報告における 非稼働病棟等の状況について

非稼働病棟等への対応について

令和7年度病床機能報告における非稼働病棟等の状況を確認

① 病床が全て稼働していない病棟（非稼働病棟）を有する医療機関

- ・ 病床機能報告の結果等から、病床が全て稼働していない病棟※を有する医療機関を把握した場合には、以下の説明を求めること。

- ①病棟を稼働していない理由
- ②当該病棟の今後の運用見通しに関する計画

※ 病床が全て稼働していない病棟とは、過去1年間に一度も入院患者を収容しなかった病床のみで構成される病棟

② 過剰な病床機能に転換しようとする医療機関

- ・ 病床機能報告の結果等から、過剰な病床機能に転換しようとする医療機関の計画を把握した場合には、病床機能を転換する理由について説明を求めること。

③ 急性期医療を提供していない病棟を有する医療機関

- ・ 高度急性期又は急性期と報告した病棟のうち、急性期医療を全く提供していない病棟については、その妥当性を確認すること。

非稼働病棟等の状況について

① 病床が全て稼働していない病棟（非稼働病棟）を有する医療機関

圏域	医療機関名	病棟名	医療機能※1	最大使用病床数が0※2	病棟を稼働していない理由	今後の運用見直しに関する計画
西濃	大垣市民病院	2病棟8階 (30床)	急性期	○	感染症対応病棟として、令和2年12月7日から令和5年10月31日まで30床が稼働していたが、新型コロナウイルスの5類移行等に伴い、当院の新型コロナウイルス重点医療機関としての役割を全うしたと判断したため休床し、現在にいたるまで非稼働の状態が続いている。	新型コロナウイルス患者受け入れ等想定外の状況、県からの要請等に対応するため、社会状況、情勢に応じた運用を続けている。 今後も、医療従事者の確保や患者の動向を踏まえ、他機能の転換や病床の返上を含めてあり方を検討する。
西濃	名和病院	療養病棟2 (24床)	休棟棟 再開予定	○	コロナ対応にて、入院患者が減少のため。	稼働病床数：82床の内76床まで増加しております。 今後におきましても入院患者増加及に取り組んでいきます。 なるべく早い療養病棟2の再開に注力します。
西濃	海津市医師会病院	一般病棟 (39床)	休棟棟 再開予定	○	医療スタッフ（医師・看護師・看護補助者等）の不足により、一時的に休床している。	2025年4月より、運用を一部変更し、看護1単位の中で、一般病棟入院基本料（一般急性期）と地域包括ケア入院医療管理料（回復期）を算定する病床で運用している。 海津市においては、一般病床を持つ病院が当院しかなく、60床では地域のニーズに応えられない場合もあるので、医療スタッフ（特に看護師・看護補助者）を確保し、休床している39床の再稼働できるようにしたいと考えている。
西濃	博愛会病院	第1病棟 (47床)	休棟棟 再開予定		夜勤を行う看護師の数の確保ができないため	夜勤を行う看護師の数の確保ができれば再開予定

※1 令和7年7月1日時点

※2 令和6年4月1日から令和7年3月31日までの期間

② 過剰な病床機能に転換しようとする医療機関

各医療機関の対応方針（資料3-2）の中で言及します。

③ 急性期医療を提供していない病棟を有する医療機関

該当なし